



中学生の皆さん、こんにちは。11月も後半に入り、ぐっと寒さが増してきましたね。三国高校でも教室にストーブが設置されました。2学期後半のの学校生活の様子をお知らせします。

## 坂井市民文化祭 10.30~31

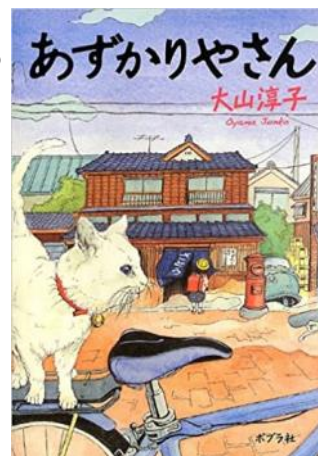
第16回坂井市民文化祭三国会場（三国町体育館）において書道部、美術部、写真部の作品展示を行いました。また、31日には三国高校と三国中学校吹奏楽部によるオープニングの演奏と琴部の発表がありました。



## ビブリオバトル 11.3

県立図書館で県内の高校生がお勧めの本を紹介し合う「ビブリオバトル」がありました。県内16校から選抜された生徒たちがお気に入りの小説やノンフィクションを手に、5分間であらすじや感想など熱弁をふるい、約50人の観客の質問にも答えていました。

本校の3年生 山口さんも参加し、「あずかりやさん」（大山順子著）の紹介をしました。





## 高校生のための科学・技術者セミナー 11.4

福井女性財団のご協力により、1年生を対象に「高校生のための科学・技術者セミナー」を開催しました。講師は、キューピー株式会社 技術ソリューション研究所 機能素材研究部 野菜価値研究チームの伊東真智さんによる講演をお聞きしました。

講演後1年生の理系コース希望の女子生徒と2、3年生の理系コースの女子生徒が集まって、実際に働いておられる理系女子の方々をお招きして交流会を実施しました。参加した生徒は『リアルリケジョ』から業務内容の説明や経験談、グループでの質問会等具体的な話を聞いて、大いに参考になったようです。



## 三国の文化資源探究 11.5&12

今年度よりはじめた学校設定科目「三国の文化資源探究」の授業において、2年生文系の生徒が坂井市三国町の地域文化を学習しています。

今回のテーマは三国の作家・芸術家ということで、11月5日は本校の美術教諭として人材の発掘育成に努めた、ジャンクアート（廃品芸術）の鬼才 小野忠弘さんについて学習しました。教え子のアートディレクター戸田正寿氏と大湊神社の宮司の松村典尚氏をお招きして、先生の作品を題材に、当時の先生の様子、美術作品、三国の土地がもたらす影響等について対談形式で語っていただきました。その後、ONOメモリアルに移動し、三国高校現代刺子展「北前船が生んだ 安島モッコ刺し」展を見学しました。

11月12日には、坂井市三国町出身のシンガーソングライターヒナタカコさん（本校OG）と、朗読家/ナレーターの岡田健志さん（OB）の講演をお聞きしました。地域で活動する芸術家からその活動内容を伺うとともに本校の校歌の作詞者でもあり、三国町にも縁のある詩人三好達治の詩を朗読をしていただき、地域が持つ力が作者や表現者に与える影響を学びました。

講演の最後に、ヒナさんのオリジナル曲「行かないで」の生演奏まで聞くことができ、生徒は大変感銘を受けていました。



ヒナタカコさん



岡田健志さん

